



同時記者発表：徳島県 徳島県政記者クラブ
高知県 高知県政記者クラブ

平成26年9月19日（金）
四国地方整備局
徳島河川国道事務所
土佐国道事務所
高知県

阿南安芸自動車道 ^{むぎ}牟岐～^{のね}野根間 及び ^{のね}野根～^{あぐら}安倉間の
道路計画について、皆さまのご意見をお聞かせ下さい。
～第2回アンケート調査～

阿南安芸自動車道 ^{むぎ}牟岐～^{のね}野根間 及び ^{のね}野根～^{あぐら}安倉間 の道路計画の策定にあたり、地域にお住まいの方や国道55号・493号を利用されている方などからご意見をお聞きするために、2回目のアンケート調査を行いますので、ご協力をお願いいたします。

○アンケート期間：平成26年9月24日（水）～10月22日（水）

※配布作業の都合により開始が前後する場合があります。

○アンケート内容：【牟岐～野根間】（別添1参照）

望ましい概ねのルート帯案を検討する際に重視する事項

インターチェンジの設置位置を検討する際に重視する事項

【野根～安倉間】（別添2参照）

望ましい概ねのルート帯案を検討する際に重視する事項

○アンケート対象者・実施方法：以下のとおり

アンケート対象者	実施方法
沿線住民の方	・町村役場より配布 【牟岐～野根間】徳島県牟岐町、海陽町、高知県東洋町（全世帯に配布） 【野根～安倉間】高知県東洋町、北川村（全世帯に配布）
沿線の事業所	・郵送により配布 【牟岐～野根間】徳島県牟岐町、海陽町、高知県東洋町（全事業所配布） 【野根～安倉間】高知県東洋町、北川村（全事業所配布）
その他の地域にお住まいの道路利用者	・周辺の道の駅、観光施設にてアンケート用紙を配布（別添3参照） ・インターネット（WEB）アンケート※

※インターネットアンケートアドレス：<http://www.skr.mlit.go.jp/tokushima/>（徳島河川国道事務所HP内）

<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/170701/>（高知県HP内）

<http://www.skr.mlit.go.jp/tosakoku/>（土佐国道事務所HP内）

なお、アンケート実施に際し、地域にお住まいの方を対象にルート帯案などに関する説明会（オープンハウス）を下記のとおり開催します。

○説明会場所及び日時：

ショッピングセンター ポルトむぎ : 平成26年9月27日（土）～9月30日（火） 10時～20時

ショッピングセンター ピアカイフ : 平成26年9月27日（土）～9月30日（火） 10時～20時

海の駅 東洋町 : 平成26年9月27日（土）～9月30日（火） 10時～17時

北川村民会館 : 平成26年9月27日（土）～9月30日（火） 10時～17時

本施策は、四国圏広域地方計画「No.5 圏域の連携による発展に向けた地域力向上プロジェクト」及び「No.6 防災力向上プロジェクト」の取組に該当します。

問い合わせ先（◎主たる問い合わせ先）

【牟岐～野根間】

徳島県側 国土交通省 四国地方整備局 徳島河川国道事務所

副所長（道路） 秋山 慎吾（あきやま しんご） tel:088-654-2211（代表）

◎道路調査第一課長 藤田 裕士（ふじた ゆうじ） tel:088-654-9612

高知県側 国土交通省 四国地方整備局 土佐国道事務所

副所長（改築） 沖上 茂人（おきうえ しげと） tel:088-884-0359（代表）

◎調査課長 吉田 敏浩（よしだ としひろ） tel:088-885-4830

【野根～安倉間】

高知県 土木部 道路課

◎チーフ（企画担当）大野 栄一（おおの えいいち） tel:088-823-9834

国土交通省 四国地方整備局 土佐国道事務所

副所長（改築） 沖上 茂人（おきうえ しげと） tel:088-884-0359（代表）

◎調査課長 吉田 敏浩（よしだ としひろ） tel:088-885-4830

第1回アンケートでは、地域にお住まいの方や国道55号を利用されている方などから、**4,680件**の回答をいただきました。ご協力ありがとうございました。

このアンケートは、徳島県海部郡牟岐町・海陽町、高知県安芸郡東洋町の道路計画について、地域にお住まいの方や国道55号を利用されている方などに、ご意見を伺うアンケート調査です。

アンケートの結果（概要）を以下のとおり、お知らせします。

第1回（前回）のアンケート調査では、「地域の皆さまが感じている地域や道路の課題」、「道路に求められる役割」について、ご意見をお伺いしました。

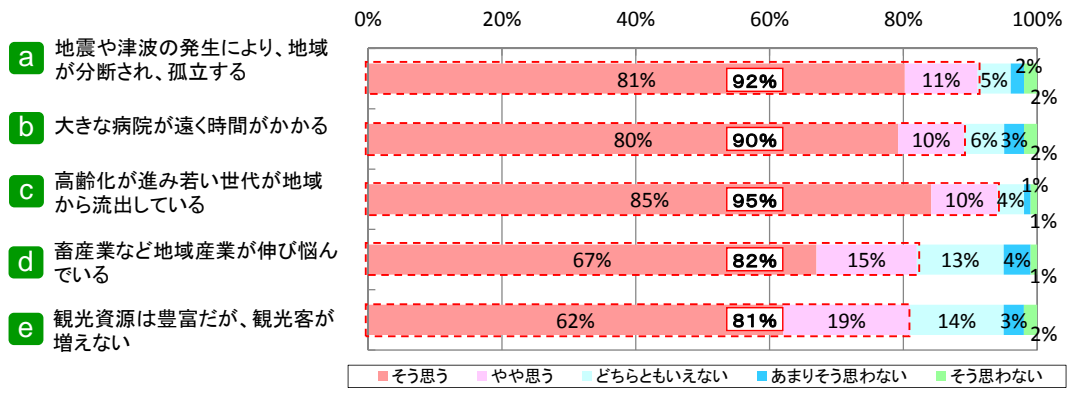
問1. あなたの住む地域*の課題は、どのようなものがありますか？

※牟岐町、海陽町、東洋町

○回答者の8割以上の方が、すべての項目を課題とされています。
○特に、「**a** 地震・津波による地域の分断・孤立」、「**b** 大きな病院が遠く時間がかかる」、「**c** 高齢化や若年層の流出」を大きな課題とされています。

第2回のアンケート調査では、「地域や道路の課題を解決するための対策案（概ねのルート帯案など）を検討するうえで、重視する項目」についてお伺いします。

前回に引き続き、アンケートにご協力いただきますよう、よろしくお願い致します。



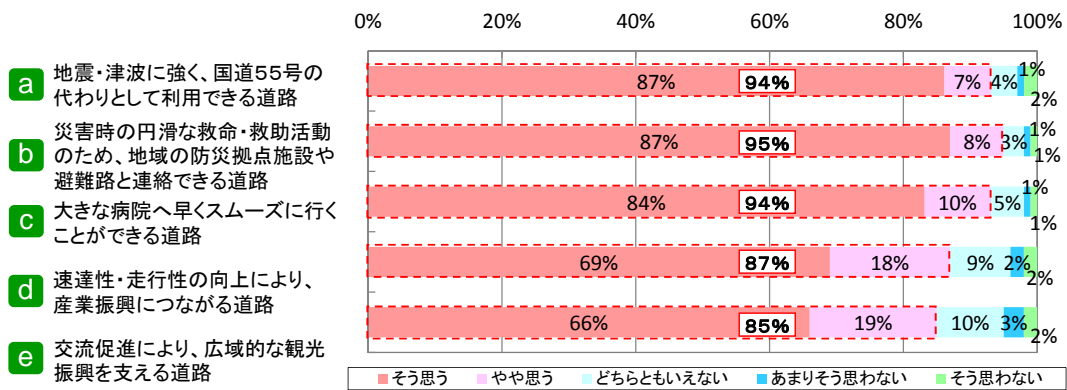
表面の説明および裏面の「概ねのルート帯案の概要及び比較」をご覧になった上で、アンケートにご回答ください。

対象地域

*このアンケートでは、徳島県牟岐町・海陽町、高知県東洋町のことについて、お伺いします。

問2. あなたの住む地域には、どのような役割をもつ道路が必要とされますか？

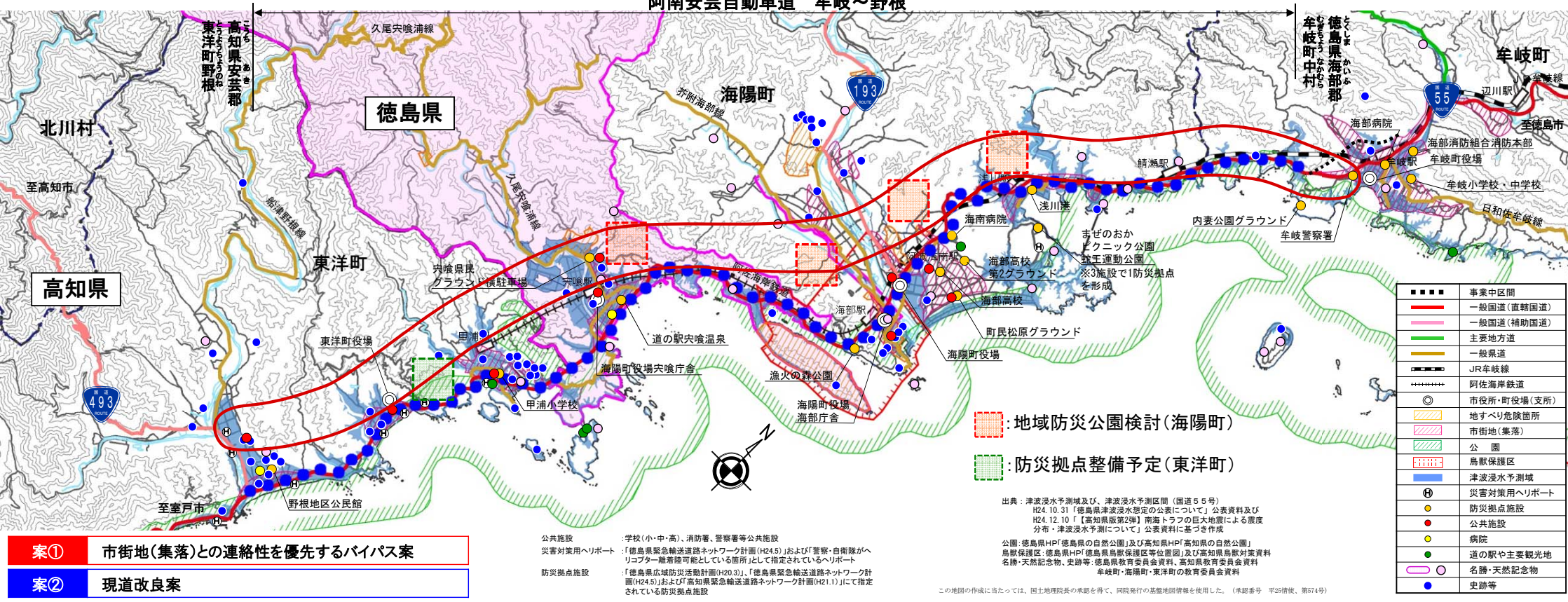
○回答者の8割以上の方が、すべての役割を必要とされています。
○特に、「**a** 国道55号の代わりとして利用できる道路」、「**b** 地域の防災拠点施設や避難路と連絡できる道路」、「**c** 大きな病院へ早くスムーズに行くことができる道路」としての役割を強く必要とされています。



この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の基礎地図情報を使用しました。（承認番号 平25情使、第574号）

阿南安芸自動車道 牟岐～野根間の 2つの「概ねのルート帯案の概要及び比較」

阿南安芸自動車道 牟岐～野根

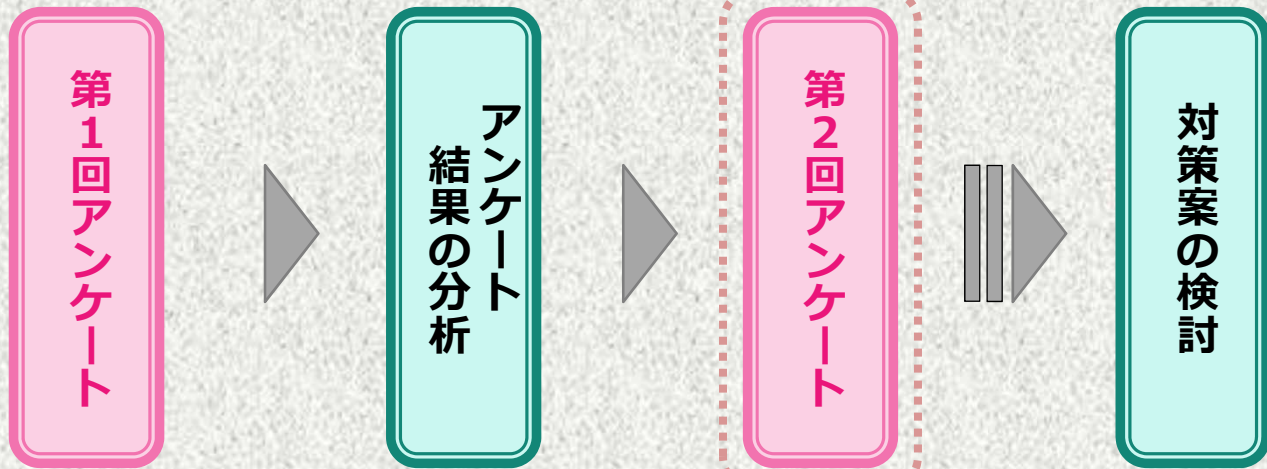


ルート帯の概要		案① 市街地(集落)との連絡性を優先するバイパス案	案② 現道改良案 (現状の国道55号の急カーブ・道路幅等を改良する案)
整備目標		延長 約2.4 km 80 km/hで走行できる自動車専用道路(2車線)	延長 約2.7 km 60 km/hで走行できる一般道路(2車線)
道路整備による効果・改善される点	地震・津波発生時	国道55号の代わりとして利用できるか?	国道55号の代わりとして利用できる
		地域の防災拠点施設への円滑な連絡が確保できるか?	円滑な連絡が確保できる
		避難路と連携し、一時的に避難場所として活用できるか?	避難場所として活用できる
目的地までの移動	医療施設までの輸送時間や患者への負担は?(急カーブや信号交差点等の影響)	搬送時間の短縮や患者への負担軽減が見込まれる	搬送時間の短縮や患者への負担軽減は、さほど見込めない
	市場までの輸送時間や商品の品質確保は?(急カーブや信号交差点等の影響)	輸送時間の短縮や商品の品質確保が見込まれる	輸送時間の短縮や商品の品質確保、さほど見込めない
	観光地への立寄箇所や滞在時間の増加は?(広域的な時間短縮等)	時間短縮により、立寄箇所や滞在時間の増加が見込まれる	時間短縮は小さく、立寄箇所や滞在時間の増加は、さほど見込めない
道路整備による影響	自然環境	動物への影響は?	影響の可能性はある
		植物への影響は?	影響の可能性はある
	生活環境等	家屋などへの影響は?	小さい
		大気質及び騒音等の影響は?	影響の可能性はあるが小さい
その他	事業期間	建設に要する期間は?	長い
	経済性	建設に要する費用は?	約1,200~1,250億円

※整備目標は、今後の詳細なルート・構造等の検討により変更となる場合があります。
 ※自然環境及び生活環境への配慮 ⇒ 今後の詳細なルート・構造等の検討段階で詳細な調査を実施し、影響の回避及び低減を図ります。また、整備にあたっては、自然環境及び生活環境に配慮した対策を実施します。

国道55号 牟岐～野根間 のアンケート

アンケートの今後の流れ



現在は
この段階です



回答はがき(返信用)

料
金
受
取
人
払
郵
便

徳島中央局
承認

181

差出有効期限
平成27年2月28日
(切手不要)

郵便はがき

7 7 0 8 7 0 3

徳島県徳島市上吉野町3丁目35
国土交通省 四国地方整備局
徳島河川国道事務所

道路調査第一課 道路調査係 行



アンケートのお問い合わせ先

国土交通省 四国地方整備局
徳島河川国道事務所 道路調査第一課 道路調査係
西丸・西尾

TEL 088-654-9612

FAX 088-654-9614

みなさまのご意見をお待ちしております。

◆ご回答いただいた方ご自身のことについて

該当するものを1つ選んで、番号に○をつけてください。
その他を選択された方は()内に具体的な内容をお書き下さい。

◆国道55号の利用状況について

国道55号 牟岐～野根間の利用頻度および主な利用目的(自動車などでの)についてお伺いします。
該当するものを選んで、番号に○をつけてください。

◆ご回答いただいた方ご自身のことについて
該当するものを1つ選んで、番号に○をつけてください。
その他を選択された方は()内に具体的な内容をお書きください。

1)住所	1. 徳島県牟岐町 2. 徳島県海陽町 3. 高知県東洋町 4. その他()
2)性別	1. 男性 2. 女性
3)年齢	1. 10歳代 2. 20歳代 3. 30歳代 4. 40歳代 5. 50歳代 6. 60歳代 7. 70歳代以上

◆国道55号(牟岐～野根間)の利用状況について
該当するものを1つ選んで、番号に○をつけてください。
その他を選択された方は()内に具体的な内容をお書きください。

1)現在の国道55号(牟岐～野根間)の利用頻度を教えてください	1. 毎日 2. 週2～3回程度 3. 月2～3回程度 4. ほとんど利用しない 5. 利用したことがない 6. その他()
2)国道55号(牟岐～野根間)の主な利用目的を教えてください	1. 通勤 2. 通学 3. 家事・買い物 4. 仕事 5. 観光・レジャー 6. その他()

国道55号 牟岐～野根間 のアンケートにお答えください。

(回答は、下の“回答はがき”に記入してください。)

左に示す、2つの「概ねのルート帯案の概要及び比較」をご覧ください。下記の設問にお答え下さい。

問1 あなたの住む地域※にとって、望ましいルート帯案を考える際に、何が重要と思いますか？

※牟岐町、海陽町、東洋町

次のa～hから、重要と思うものを**3つ選んでください。**

- a 国道55号の代わりとして利用できること
- b 災害発生時に、円滑な救命・救助活動のため、地域の防災拠点施設と連絡ができること
- c 津波発生時に、避難路と連携し一時的に避難場所として活用できること
- d 大きな病院や市場や観光地まで早くスムーズに移動できること
- e 自然環境(動・植物)への影響が少ないこと
- f 生活環境等(家屋、大気質・騒音、史跡)への影響が少ないこと
- g 早く開通すること
- h 建設に要する費用が安いこと

上記a～h以外で、重要と思うものがあれば、ご自由にお書きください。

問2 インターチェンジを作るところを考える際に、何が重要と思いますか？

次のa～dについて、「そう思う」～「そう思わない」の5段階で評価してください。

- a 地域の防災拠点施設と円滑に連絡できること
- b 市街地(集落)と円滑に連絡できること
- c 広い道路と円滑に連絡できること
- d 観光地や流通施設と円滑に連絡できること

上記a～d以外で、重要と思うものがあれば、ご自由にお書きください。

問3 その他、国道55号 牟岐～野根間の道路整備等について、あなた自身が日頃から思う事など、ご意見やご要望をご自由にお書きください。

質問は以上です。ありがとうございました。

■回答方法

・回答は、右記の返信用はがきに記入し、切り取って郵便ポストに投函してください。

■締め切り

・平成26年10月22日(水)までに投函願います。

回答はがき(返信用)

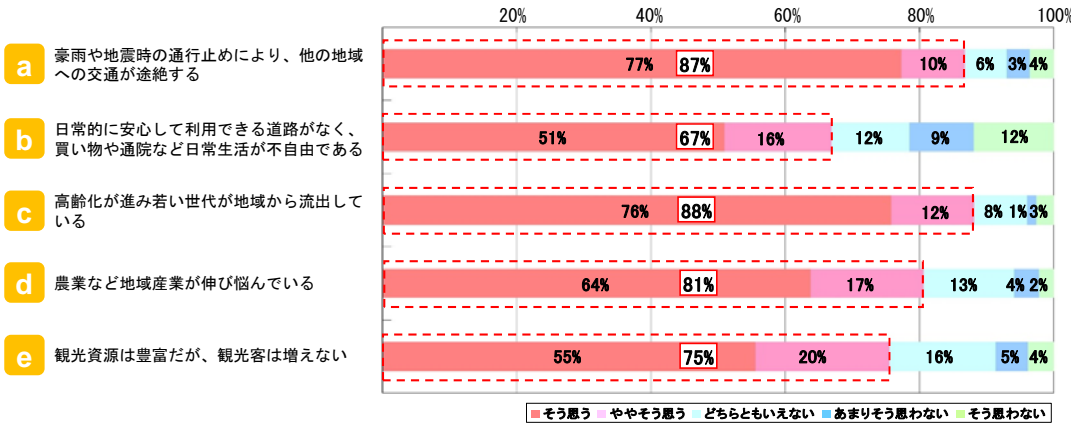


問1		あなたの住む地域※にとって、望ましいルート帯案を考える際に、何が重要と思いますか？ ※牟岐町、海陽町、東洋町 【該当する記号に○をつけてください (3つ選んでください)】				
a	<input type="radio"/>	国道55号の代わりとして利用できること				
b	<input type="radio"/>	災害発生時に、円滑な救命・救助活動のため、地域の防災拠点施設と連絡ができること				
c	<input type="radio"/>	津波発生時に、避難路と連携し一時的に避難場所として活用できること				
d	<input type="radio"/>	大きな病院や市場や観光地まで早くスムーズに移動できること				
e	<input type="radio"/>	自然環境(動・植物)への影響が少ないこと				
f	<input type="radio"/>	生活環境等(家屋、大気質・騒音、史跡)への影響が少ないこと				
g	<input type="radio"/>	早く開通すること				
h	<input type="radio"/>	建設に要する費用が安いこと				
上記a～h以外で、重要と思うものがあれば、ご自由にお書きください。						
問2		インターチェンジを作るところを考える際に、何が重要と思いますか。 次のa～dについて、「そう思う」～「そう思わない」の5段階で評価してください。				
	項目	そう思う	やや そう思う	どちらとも いえない	あまりそう 思わない	そう 思わない
a	地域の防災拠点施設と円滑に連絡できること	1	2	3	4	5
b	市街地(集落)と円滑に連絡できること	1	2	3	4	5
c	広い道路と円滑に連絡できること	1	2	3	4	5
d	観光地や流通施設と円滑に連絡できること	1	2	3	4	5
上記a～d以外で、重要と思うものがあれば、ご自由にお書きください。						
問3		その他、国道55号 牟岐～野根間の道路整備等について、あなた自身が日頃から思う事など、ご意見やご要望をご自由にお書きください。				

第1回アンケートでは、地域にお住まいの方や国道493号を利用されている方などから、**1,009件**の回答をいただきました。ご協力ありがとうございました。
アンケートの結果（概要）を以下のとおり、お知らせします。

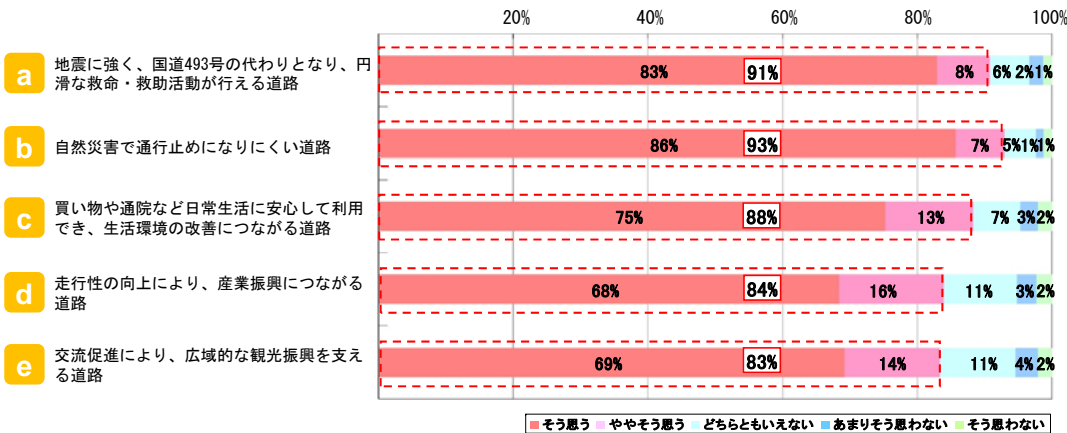
問1 あなたの住む地域（東洋町、北川村）の課題は、どのようなものがありますか？

○回答者の7割以上の方が、すべての項目を課題とされています。
○特に、「**a** 豪雨や地震による交通の途絶」、「**c** 高齢化や若年層の流出」を大きな課題とされています。



問2 あなたの住む地域には、どのような役割をもつ道路が必要だと思いますか？

○回答者の8割以上の方が、すべての役割を必要とされています。
○特に、「**a** 円滑な救命・救助が行える道路」、「**b** 通行止めにならない道路」としての役割を強く必要とされています。



このアンケートは、高知県安芸郡東洋町・北川村の道路計画の道路計画について、地域にお住まいの方や国道493号を利用されている方などに、ご意見を伺うアンケート調査です。

第1回（前回）のアンケート調査では、「地域の皆さまが感じている地域や道路の課題」、「道路に求められる役割」について、ご意見をお伺いしました。

第2回のアンケート調査では、「地域の道路の課題を解決するための対策案（概ねのルート帯案など）を検討するうえで、重視する項目」についてお伺いします。

前回に引き続き、アンケート調査にご協力いただきますよう、よろしくお願いいたします。

表面の説明および裏面の「概ねのルート帯案の概要及び比較」をご覧ください。

対象地域

*このアンケートでは、高知県安芸郡東洋町、北川村のことについてお伺いします。

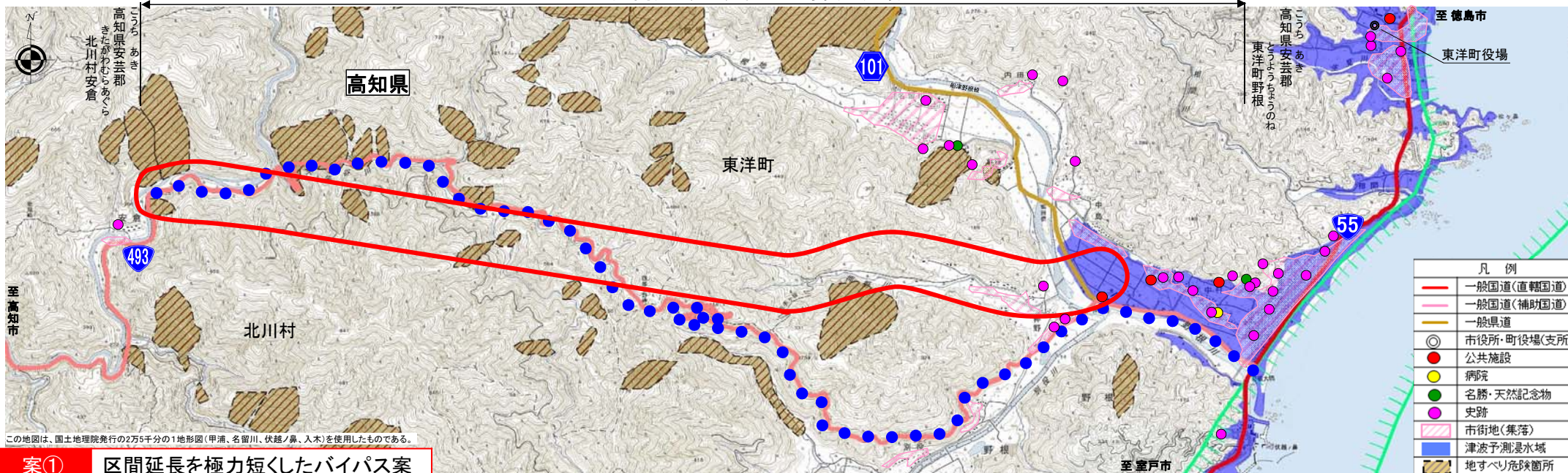


この地図は、国土地理院発行の2万5千分の1地形図（甲浦、名留川、伏越ノ鼻、入木）を使用したものである。



阿南安芸自動車道 野根～安倉間の 2つの「概ねのルート帯案の概要及び比較」

阿南安芸自動車道 野根～安倉



案① 区間延長を極力短くしたバイパス案

案② 現道改良案

出典:津波浸水予測域及び津波浸水予測区間
H24.10「[高知県版第2弾]南海トラフの巨大地震による震度分布・津波浸水予測について」公表資料に基づき作成

名勝・天然記念物、史跡等:高知県教育委員会資料 東洋町・北川村の教育委員会資料
鳥獣保護区:当該地域に鳥獣保護区として指定された区域はない
公共施設:学校(小・中・高)、消防署、警察署等公共施設

ルート帯の概要			案① 区間延長を極力短くしたバイパス案	案② 現道改良案 (現状の国道493号の防災対策や道路幅を拡幅する案)
整備目標			延長 約9km 80km/hで走行できる自動車専用道路(2車線)	延長 約15km 40km/hで走行できる一般道路(2車線)
道路整備による効果・改善される点	地震発生時	国道493号の代わりとして利用できるか?	国道493号の代わりとして利用できる	現状の国道493号を改良するため、代わりとはならない
	日常生活	豪雨時に利用できるか? (通行止めの影響)	豪雨時に利用できる	豪雨時に利用できる (信頼性は、案①より劣る)
		安全で安心な利用ができるか? (落石、急カーブ等の影響)	安全で安心な利用ができる	安全で安心な利用ができる (信頼性は、案①より劣る)
	目的地までの移動	市場までの輸送時間や商品の品質確保は? (急カーブや幅員狭小等の影響)	輸送時間の短縮や商品の品質確保が見込まれる	輸送時間の短縮や商品の品質確保が見込まれる (案①より劣る)
観光地への立寄箇所や滞在時間の増加は? (広域的な時間短縮等)		時間短縮により、立寄箇所や滞在時間の増加が見込まれる	時間短縮により、立寄箇所や滞在時間の増加が見込まれる (案①より劣る)	
道路整備による影響	自然環境	動物への影響は?	影響の可能性はあるが小さい	影響の可能性はあるが小さい
		植物への影響は?	影響の可能性はあるが小さい	影響の可能性はあるが小さい
	生活環境	家屋などへの影響は?	大きい	小さい
		大気質及び騒音等の影響は?	影響の可能性はあるが小さい	影響の可能性はあるが小さい
		重要な史跡等への影響は?	影響の可能性はあるが小さい	影響の可能性はあるが小さい
その他	事業期間	建設に要する期間は?	長い	長い
	経済性	建設に要する費用は?	約550～600億円	約250～300億円

※整備目標は、今後の詳細なルート・構造等の検討により変更となる場合があります。

※自然環境及び生活環境への配慮 ⇒ 今後の詳細なルート・構造等の検討段階で詳細な調査を実施し、影響の回避及び低減を図ります。また、整備にあたっては、自然環境及び生活環境に配慮した対策工を実施します。

国道493号 野根～安倉間 のアンケートにお答えください。

(回答は、下の“回答はがき”に記入してください。)

左に示す、2つの「概ねのルート帯案の概要及び比較」をご覧ください。下記の設問にお答え下さい。

問1 あなたの住む地域※にとって、望ましいルート帯案を考える際に、何が重要と思いますか？

※東洋町、北川村

次のa～hから、重要と思うものを、**3つ選んでください。**

- a 国道493号の代わりとして利用できること
- b 豪雨や自然災害により通行止になりにくいこと
- c 買い物や通院など、日常生活に安心して利用できること
- d 市場や観光地まで早くスムーズに移動できること
- e 自然環境（動・植物）への影響が少ないこと
- f 生活環境等（家屋、大気質・騒音、史跡）への影響が少ないこと
- g 早く開通すること
- h 建設に要する費用が安いこと

上記a～h以外で、重要と思うものがあれば、ご自由にお書きください。

回答はがき(返信用)

問2 その他、国道493号 野根～安倉間の道路整備等について、あなた自身が日頃から思う事など、ご意見やご要望をご自由にお書きください。

質問は以上です。ありがとうございました。

■回答方法

・回答は、右記の返信用はがきに記入し、切り取って郵便ポストに投函してください。

■締め切り

・平成26年10月22(水)までに投函願います。

問1 あなたの住む地域※にとって、望ましいルート帯案を考える際に、何が重要と思いますか？
※東洋町、北川村
 【該当する記号に○をつけてください。 **(3つ選んでください)**】

- | | | |
|---|-----------------------|-------------------------------|
| a | <input type="radio"/> | 国道493号の代わりとして利用できること |
| b | <input type="radio"/> | 豪雨や自然災害により通行止になりにくいこと |
| c | <input type="radio"/> | 買い物や通院など、日常生活に安心して利用できること |
| d | <input type="radio"/> | 市場や観光地まで早くスムーズに移動できること |
| e | <input type="radio"/> | 自然環境(動・植物)への影響が少ないこと |
| f | <input type="radio"/> | 生活環境等(家屋、大気質・騒音、史跡)への影響が少ないこと |
| g | <input type="radio"/> | 早く開通すること |
| h | <input type="radio"/> | 建設に要する費用が安いこと |

上記a～h以外で、重要と思うものがあれば、ご自由にお書きください。

問2 その他、国道493号 野根～安倉間の道路整備等について、あなた自身が日頃から思う事など、ご意見やご要望をご自由にお書きください。

